

大規模災害時における応急対策業務の応援に関する協定

平成28年3月

山形県県土整備部

一般社団法人日本橋梁建設協会

大規模災害時における応急対策業務の応援に関する協定

山形県県土整備部長（以下「甲」という。）と一般社団法人日本橋梁建設協会会長（以下「乙」という。）は、災害時に乙が実施する鋼構造物等の応急対策業務の応援（以下「応援」という。）に関し、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、地震、台風、大雨等の異常な自然現象による大規模な災害（以下「大規模災害」という。）が発生し、甲が所管する鋼構造物等が被災、又は被災するおそれが生じた場合、乙が実施する応援に関し必要な事項を定め、もって被害の拡大防止と被災施設の早期復旧に資することを目的とする。

（応援の要請）

第2条 甲は、大規模災害時において、甲が行う業務の範囲で対応することが困難となり、乙の応援が必要と認められるときは、乙に対し応援を依頼することができるものとする。
2 乙は、甲から前項の規定による要請を受けたときは、特別の理由がない限り応じるものとする。

（応援の内容）

第3条 応援の内容は、次の各号に掲げるいずれかとする。

- （1）緊急点検
- （2）応急対策の検討及び工事
- （3）その他必要と認められる事項

2 乙は、応援を完了したときは、速やかに甲に報告するものとする。

（応援の実施体制）

第4条 甲及び乙は、あらかじめ本協定に基づく応援の要請、実施及び報告に係る実施体制を定め、毎年4月末日までに報告するものとし、変更が生じた場合には、速やかに報告するものとする。

（経費の負担）

第5条 第3条第1項第1号の緊急点検に要する経費は、原則として乙が負担するものとする。
また、第3条第1項第2号及び第3号の応急対策等に要する経費は、原則として甲が負担するものとする。

（損害の負担）

第6条 応援の実施に伴い、甲、乙双方の責に帰さない理由により、第三者に損害を及ぼした場合には、乙はその事実の発生後遅滞なく、その状況を書面により甲に報告し、その措置

について、甲乙協議して定めるものとする。

(災害補償)

第7条 本協定に基づいて応援に従事した者が、作業中において負傷、罹患、又は死亡した場合の補償については、従事者の使用者の責任において行うものとする。

(その他)

第8条 本協定に定めのない事項、又はこの協定について疑義が生じたときは、その都度甲と乙が協議のうえ定めるものとする。

2 本協定を円滑に実施するために、別途運用細目を定めるものとする。

付則

1 本協定は、平成28年3月22日より効力を生ずる。

本協定の証として、本書を2通作成し、甲、乙が記名押印のうえ、各自1通を保有する。

平成28年3月22日

甲 山形県県土整備部長

上坂克



乙 一般社団法人日本橋梁建設協会会長 石井



「大規模災害時における応急対策業務の応援に関する協定」 運用細目

標記協定に基づき、円滑な応援の実施を図るために以下の運用を定める。

1 協定第1条『目的』

- (1) 「鋼構造物等」とは以下の構造物をいう。
 - 1) 橋梁（主桁等主部材が鋼製の橋梁）
 - 2) その他、必要と認められる構造物

2 協定第2条『応援の要請』

- (1) 甲は、乙に応援を要請するときは、電話等で要請した後、速やかに別添様式1を提出する。なお、大規模災害の発生により甚大な被害が想定されるが、甲からの応援要請がない場合は、乙は甲に対し応援の要否について、確認するものとする。
- (2) 乙は、応援を要請されたときは、出動する会員を調整し甲に電話等で報告した後、速やかに別添様式2により報告する。また、出動する会員は、総合支庁建設部又は出先機関に電話で連絡し、応援の実施に係る個別調整を行う。
- (3) 災害の状況により、乙が十分な実施体制が組めない場合は別途協議する。

3 協定第3条第1項『応援の内容』

- (1) 緊急点検は、甲が通行の可否等の迅速な判断を行うために必要な資料の情報収集とし、目視による被害状況調査、写真撮影及び報告書作成とする。
- (2) 緊急点検は、乙の行う社会貢献活動であることを理解し、応援の内容が過度にならぬよう十分配慮する。
- (3) 応急対策は、緊急輸送道路の早期啓開や孤立集落の解消等のため応急的に必要な対策とする。

4 協定第3条第3項『応援の完了』

- (1) 乙の会員は、緊急点検の結果を、逐次、総合支庁建設部又は出先機関に別添様式4により直接報告するものとし、通行止めなど早急な対応が必要な場合は、電話等で速やかに報告する。
- (2) 乙は、応援を完了したときは、別添様式3及び様式4を速やかに甲に提出する。甲は、乙から提出のあった別添様式3及び様式4を総合支庁建設部又は出先機関に送付

する。

- (3) 乙の会員は、本協定に基づいて実施した活動実績の証明が必要な場合には、別添様式5を総合支庁建設部又は出先機関に提出し証明を受けるものとする。

5 協定第4条『応援の実施体制』

- (1) 乙は、甲と協議のうえ、4地域ごとに応援を担当する会員をあらかじめ定めておくものとする。なお、本協定の事務の窓口は、甲は山形県県土整備部管理課に、乙は一般社団法人日本橋梁建設協会事務局とする。

6 協定第5条『経費の負担』

- (1) 応急対策の検討や工事などが必要と認められる場合は、その経費の負担について、総合支庁建設部又は出先機関と乙の会員との間で遅滞なく契約を締結する。

7 協定第8条『その他』

- (1) 乙は、甲が特に必要として甲以外の者が管理する構造物の緊急点検の応援を依頼した場合は、当該構造物の管理者と緊急点検の応援の内容等を協議するものとする。

付則 この運用は、平成28年3月22日から効力を生ずる。

様 式 等

平成28年3月

山形県県土整備部

一般社団法人日本橋梁建設協会

様式1

△△ ○○ 第 ○○号
平成○○年○○月○○日

一般社団法人日本橋梁建設協会会長 様

山形県県土整備部長
(公印省略)

大規模災害時における応急対策業務の応援要請について

「大規模災害時における応急対策業務の応援に関する協定」第2条に基づき、下記のとおり応援を要請します。

記

- 要請月日
平成○○年○○月○○日（平成○○年○○月○○日発生○○地震）
- 要請箇所
○○総合支庁管内（又は一般県道○○線等）
- 業務内容
 緊急点検
 応急対策の検討及び工事
 その他必要な事項
※該当するものにチェックを入れる。
- 問い合わせ先
（山形県県土整備部○○課 担当者名○○ 電話番号○○）

様式2

△△ ○○ 第 ○○号
平成○○年○○月○○日

山形県県土整備部長 様
○○総合支庁建設部長（又は出先機関の長）様

一般社団法人日本橋梁建設協会会長
（ 公 印 省 略 ）

応援要請に基づく出動会員について（報告）

平成○○年○○月○○日付け△△○○第○○号で応援要請のあった件について、
下記のとおり報告します。
今後の調整については、下記の出動会員と直接連絡願います。

記

出動箇所	○○総合支庁管内	
出動会員数	◇◇社	
番号	会社名・電話番号	担当者・携帯番号
1	△△△△株式会社 0 2 2 - -	□□ □□ 0 9 0 - -
2		
3		
4		
5		

様式3

△△ 〇〇 第 〇〇号
平成〇〇年〇〇月〇〇日

山形県県土整備部長 様

一般社団法人日本橋梁建設協会会長
(公 印 省 略)

大規模災害時における応急対策業務の報告について

平成〇〇年〇〇月〇〇日付け△△〇〇第〇〇号で応援要請のあった応急対策業務について、完了したので下記のとおり報告します。

記

1 要請月日

平成〇〇年〇〇月〇〇日 (平成〇〇年〇〇月〇〇日発生〇〇地震)

2 要請箇所及び業務内容

整理番号(コード番号)				橋梁名等 (路線名)	所在 市町村	出勤会員	業務内容		
公所	連番	災害発生 年月日	協会				緊急 点検	応急対策の 検討、工事	その他
01	001	20160311	M	〇〇〇橋 (主要地方道〇〇〇〇 〇〇線)	〇〇〇市	(株)〇〇〇〇	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			M				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			M				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			M				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			M				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			M				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			M				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			M				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※ [公所] 01:村山、02:西村山、03:北村山、04:最上、05:置賜、06:西置賜、07:庄内、08:庄内空港、09:港湾事務所

※ [連番] 連番は公所ごととする。

※ [協会] P:プレストレスト・コンクリート建設業協会、M:日本橋梁建設協会

会社名
(出勤会員)

被災状況の速報(被災橋梁)

- ※ ① 被災甚大の場合はまず口頭で対応するが、下記を記録しておくものとする。
- ② (走行安定性) および(耐荷性能)の判定は「災害時即応体制ガイドライン(日本橋梁建設協会)」Ⅲ.(4)による。
- ③ 施工会社対応の場合は、班名を会社名と読み替え、路線名は橋梁毎記入する。

速報の記録

速報実施日		平成	年	月	日	
橋梁調査実働班名		第	班	班長		
橋梁調査路線名		道 線				
速 報 先	道路管理者		速報相手方			
	橋梁調査対策班		速報相手方			
	* 災害対策本部・現地連絡本部・各対策班へは、橋梁調査対策班より連絡する。					
災 害 橋 梁 点 検 結 果	整理番号 (コード番号)		橋梁形式			
	①	路線名： 道 ・ 線	橋	およその橋長・幅員	橋長	m 幅員 m
			走行性(地震被害)	a・b・c		
			耐荷性(地震被害)	As・A・B・C・D		
			経年劣化	M・S・N		
			詳細点検の必要性	有り・無し		
			応急対策の必要性	有り・無し		
			所見			
	整理番号 (コード番号)		橋梁形式			
	②	路線名： 道 ・ 線	橋	およその橋長・幅員	橋長	m 幅員 m
			走行性(地震被害)	a・b・c		
			耐荷性(地震被害)	As・A・B・C・D		
			経年劣化	M・S・N		
			詳細点検の必要性	有り・無し		
			応急対策の必要性	有り・無し		
			所見			
	整理番号 (コード番号)		橋梁形式			
	③	路線名： 道 ・ 線	橋	およその橋長・幅員	橋長	m 幅員 m
			走行性(地震被害)	a・b・c		
			耐荷性(地震被害)	As・A・B・C・D		
			経年劣化	M・S・N		
			詳細点検の必要性	有り・無し		
			応急対策の必要性	有り・無し		
			所見			

会社名
(出勤会員)

調査・点検結果報告書

整理番号 (コード番号)

発注機関		調査日	
事務所名		天候	
路線名		調査担当班長	
架橋場所		施工会社名	
橋梁名称		担当部署	
竣工年月		担当者名	
形式		T E L	
橋長 (m)		F A X	
支間 (m)		架橋場所データ (GISデータ)	
有効幅員 (m)		北緯	° ' ''
鋼重 (t)		東経	° ' ''

- * ① 施工会社名等は、橋歴版等より調査する。
 ② 施工会社より一般図を入手して、A3サイズで添付する。
 ③ 協会会員会社外の納入橋梁の場合は、一般図の入手を道路管理者に依頼する。

調査・点検結果

被災度の判定	走行安全性	a ・ b ・ c	耐荷性能	As ・ A ・ B ・ C ・ D
経年劣化の判定	M ・ S ・ N			
被害・損傷の程度 および変状 ※損傷・変状がない場合は、記載不要	基礎			写真 No
	橋台			写真 No
	橋脚			写真 No
	主構造 (上部工)			写真 No
	支承部			写真 No
	落橋防止装置			写真 No
	路面			写真 No
	床版下面			写真 No
伸縮装置			写真 No	

整理番号 (コード番号)	
--------------	--

橋梁名

橋梁管理者

路線名

写真 No	(写真貼付) 写真データは100KB以下でお願いします
(写真撮影箇所)	
(損傷・変状の説明)	

写真 No	(写真貼付) 写真データは100KB以下でお願いします
(写真撮影箇所)	
(損傷・変状の説明)	

写真 No	(写真貼付) 写真データは100KB以下でお願いします
(写真撮影箇所)	
(損傷・変状の説明)	

整理番号 (コード番号)

橋梁名

橋梁管理者

路線名



会社名

様式 5

大規模災害時における応急対策業務の応援に関する協定に基づく活動実績証明書

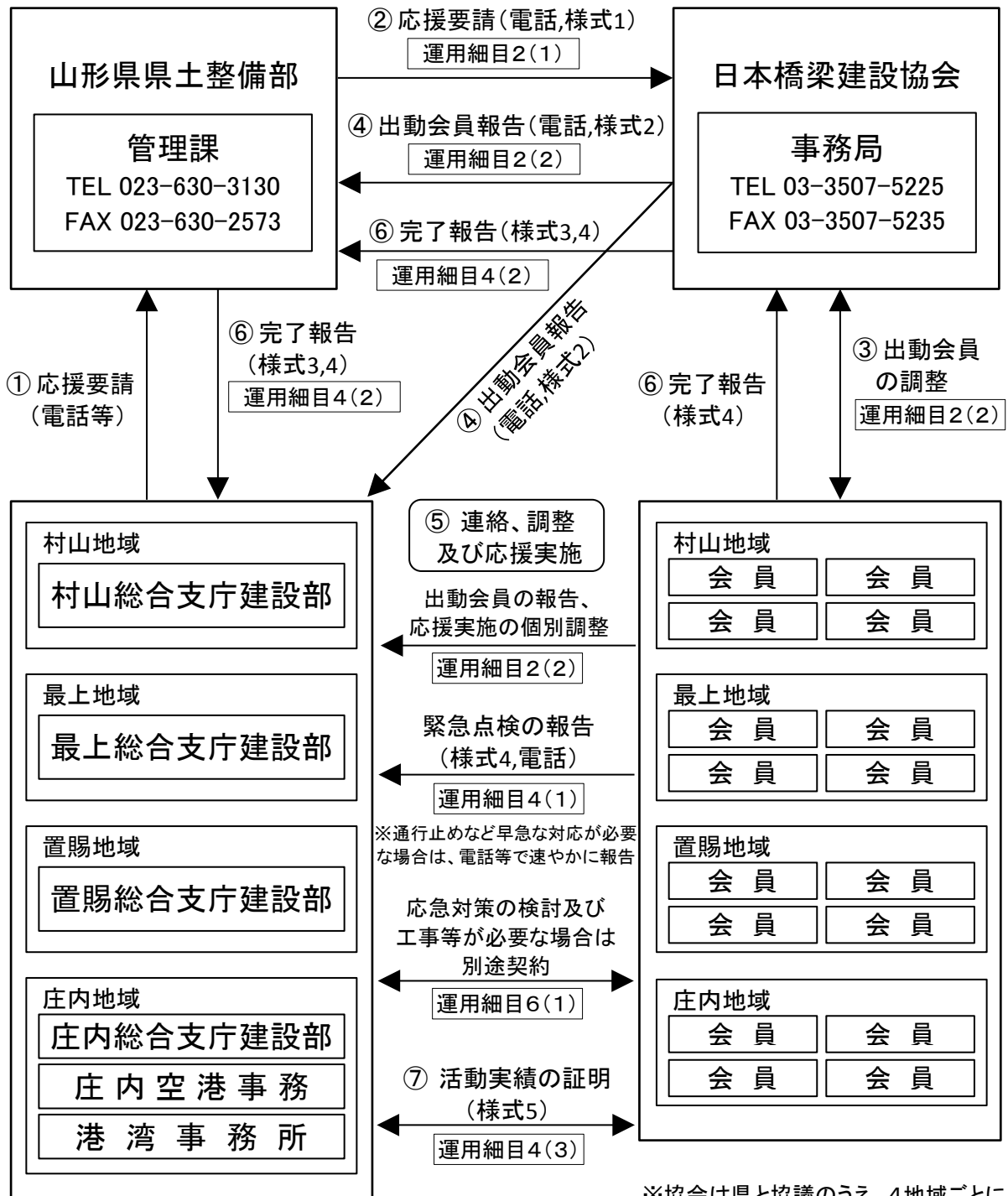
応援要請年月日	〇〇年〇〇月〇〇日（管第〇〇〇〇号）
活動企業名	〇〇〇〇株式会社
路線・河川名等	主要地方道〇〇〇〇線 〇〇橋 外
活動場所	〇〇市〇〇地内 外
活動内容	<input type="checkbox"/> 緊急点検 <input type="checkbox"/> 応急対策の検討及び工事 <input type="checkbox"/> その他必要な事項 <small>※該当するものにチェックを入れる。</small>
活動実施日	平成〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 平成〇〇年〇〇月〇〇日

上記活動は、山形県県土整備部長と一般社団法人日本橋梁建設協会会長が締結した「大規模災害時における応急対策業務の応援に関する協定」に基づく活動であることを証明する。

平成△△年△△月△△日

〇〇総合支庁建設部〇〇課長（氏名）□□□□ 印

「大規模災害時における応急対策業務の応援に関する協定」 手続きフロー



※協会とは県と協議のうえ、4地域ごとに
応援を担当する会員をあらかじめ定
めておく。

運用細目5(1)

※村山地域及び置賜地域においては、
本庁舎、分庁舎単位で、連絡、調整
等を行うこととする。…⑤、⑦